

(1)事業の概要等

事業番号	B3001-1
実施計画事業	
実施計画事業以外の事業	○

令和4年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	民間木造住宅耐震改修促進事業					担当部			建設部		
	事業期間	平成14年度	～	令和6年度以降		担当課			建築課			
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	分野別計画編	基本 施策	30	展開 方向	1	担当係			建築係		
	予算区分	一般会計	款	8	項	1	目	2	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	小牧市耐震改修促進計画					事業種別			一般事業		
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	小牧市耐震改修促進計画に定めた住宅の耐震改修の目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、住民への周知・普及等の充実を図ることが重要であるため、小牧市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムを定め、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その進捗を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力的に推進するようにしている。 ※住宅の耐震化目標：令和7年度95%、令和12年度おおむね解消										
	対象 (何・誰を対象に)	昭和56年5月31日以前に着工した階数が2以下の木造住宅の所有者										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	<ul style="list-style-type: none"> ●令和3年度の実施内容 ◆耐震診断 建築士会が旧基準木造住宅の所有者に対し、耐震診断を実施した。 59棟の診断を実施 ◆耐震改修補助 市が旧基準木造住宅の所有者に対し、耐震改修費の一部を補助した。 6棟の改修を補助 ◆除却工事補助 市が旧基準木造住宅の所有者に対し、除却工事費の一部を補助した。 25棟の除却を補助 										
受益者負担	無		-									

(2)事業費

	項目		単位等	H30	R1	R2	R3	R4
	直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	4,203	4,877	6,272
国・県支出金			千円	7,168	11,185	7,279	9,026	
その他			千円	0	0	0	0	
計(A)		千円	11,371	16,062	13,551	13,785		
対前年比		%	—	41	△ 15	1		
予算額		千円	29,504	29,540	29,576	20,676	20,376	
人件費	正規職員		人	0.8	0.8	0.8	0.8	
	正規職員(平均賃金)		千円	5,989	5,989	5,989	5,989	
	その他職員		人	0.1	0.1	0.1	0.1	
	その他職員(時給×時間)		千円	538	538	538	538	
	計(B)		千円	6,527	6,527	6,527	6,527	
事業費合計(C=A+B)		千円	17,898	22,589	20,078	20,312		

(3)業績

展開方向における指標の推移			基本施策	30	展開方向			1
指標名	単位	方向性	基準値	R1	R2	R3	R4	
1	施策を要する木造住宅の戸数	戸	↘	3,275	3,250	2,930	2,899	
2								
3								

指標	指標ほか		単位	H30	R1	R2	R3	R4	
	成果指標	耐震改修費等補助金負担額	千円	目標	24,000	24,000	24,000	16,000	16,000
				実績	8,200	13,800	10,200	11,000	
	活動指標	耐震改修費補助金交付件数	件	目標	40(うち除却20件)	40(うち除却20件)	40(うち除却20件)	40(うち除却30件)	40(うち除却30件)
				実績	25(うち除却21件)	25(うち除却14件)	39(うち除却36件)	31(うち除却25件)	
	活動指標	耐震シェルター等設置費補助金交付件数	件	目標	6	6	6	3	2
				実績	1	1	0	0	
	単事業あたり	受益者数(a)		人	-	-	-	-	
		受益者あたり事業費(=C/a)		円	-	-	-	-	

(4)事業の評価

事業の評価	事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの				
	事業の達成状況と課題	<p>令和3年度は、耐震改修が6件、除却が25件の補助を行った。近年は生活様式の変化により、耐震改修よりも除却し、今のニーズに合った住宅の建築へと移行していると思われる。 耐震シェルター等設置費補助については令和3年度に申請はなかった。 耐震化率の進捗は伸び悩んでいる状況である。</p>					
	今後の実施内容	<p>今後も課題解消のため継続的に実施していく。 令和4年度より、耐震シェルター等設置費を3件から2件として、事業費の削減を行った。</p>					
事務事業評価による額	千円		節	細節		細々節	